

残念ながら、再びの緊急事態宣言の発令により、工芸も自宅学習になりましたので、「和菓子ナイフ」課題の続きを考え、より良いデザインになるよういろいろと調べてみましょう。授業で配布したプリントと内容が重なりますが、ご家族にも、「おもてなし」について聞いてみたりして、参考にしてください。

この用紙を印刷できない場合は、レポート用紙などを使用してください。課題文は書かなくてもよいです。また、印刷できる人でも、書く（描く）ところが足りなければ、裏やレポート用紙などをお願いします。

授業中に「おもてなし」する和菓子の種類を、いくつか出してもらいましたが、もう一度ゆっくりと考えてみましょう。もしかすると、家のどこかに和菓子を買置きしているかもしれません！

自宅に、和菓子用のナイフがあるか探してみましょう。あった場合は、描き写してみてください。機会があれば、ホームセンターや雑貨屋（無印良品とか）へ行き、他の種類も見てみましょう。

もし和菓子ナイフがあったら実際に使用して、使いやすい所、改善点を探して書き出してみましょう。

授業中にもいくつかデザイン案をだしてくれていたかもしれませんが、新たにデザインを考え出しましょう。もちろん機能性も考えてください。余裕があれば木皿のデザインも考えましょう。